

令和四年度学校文集〔令和五年一月その二〕

### 【三学期始業式での発表】

かっこいい自分でありますように  
六年一組 河野 裕介

ひらやま十四号



これからもがんばつていこうと思いま

三学期がんばりたいこと  
六年三組 甲斐 夏

文武両道  
六年二組  
川上 悠斗

またでともく分たを引たペノでも会 がくだかまききまつがま こ返いト年  
す。き、うなが。かいりん！しのは二大、かなしる合ってあでーとつ年しに二あ  
三る一少りかすいた、をトたす、つ事もらりたよっていりはつてにまと〇け  
そ学よ学しまいるたり大たの。ご二目だう、で。うてかま、英目二みすしつ一ま  
し期う期がしたとり、事くとそく学はとーすき中にみらし英語はつまるたて三  
てもにはんたノ授、分なさりこ増期、分度ぐる間なる気た会が、あした。最年おめで  
さ今なき少トがろりこ使で僕てな会りんきう録、ちでの手会ます。に〇のむでと  
ら言つたなつしを終いやろつすが、つのまばらに音楽だをも時だ話す僕、二三かど  
に、つたなか工見わろすにて。工とて授しつめなでしん切、間とで。が二三学え、  
卒二一ツみ夫るつ工いは、赤夫つ教業たてるりもくだりニがいす。が学年期  
業つ学たたしのた夫よ濃線べしてわで。みのま以なん替学イう。  
式を期こりたが後しうくてんたもるす。るでし前つ理え期ヤ氣一  
を続でとすり樂、まに線団との大量。こはたよて解てがに持学  
むけしがる、し自し絵をつ青は変が社 とな。りきで向始なち期  
たり良！六

るす れで 感づいしほかせで めか前 い とをあし と 武  
こと。文たき絶謝けくてくもん、文ずらにこま今後いやきた四、ぼ両ぼ  
とで武おる対してう学はし。か武が言進のすば悔まめら。年身く道く  
です両母な、てくと校あれとん両んわん時くしすてめど生をは  
成が道さら後いれ思生きなてた道ばれでの はま。してつのも、にこ  
長、はにや悔またい活らいもんはろまい後、  
すそともりせずおまとめてむに何うしけ悔  
るれてなんぞを感さざにあきまとかいと言ら  
思成むしして大きめ上げしまつめ。らいすてず  
とをも感謝いしすにあきまとかいと言ら  
いしすして大きめ上げしまつめ。らいすてず  
これで 父すボズすすばはをとたばと  
さ。クに、か成す思。い失  
んあシ、でししるい絶い敗  
にのン文すぐと上ま対とを  
は時グ武が、げでしにお活  
とにを両、きらもた。あ父か  
て元し道もつれ大。きさし  
も気てをういま切 らんて



す男分関か自れ生 いをそて一すなとこ ててはなす。  
す。女の係ら分るに二で求の苦 いしと一ます小さ あ  
関性に時のよなつすめた手 一解間たでつしこ学ん三け  
係格な々主うり目 一問け違算 算 数苦手をこくふくする。生目期し  
なをるケ張に は、く見こんがな自 仲つと力強り分友 よめがにかまの達  
の座右の銘 伸つと題が多くなつた持持 く直あなつし氣関係す  
で十すれ間校言つて ご、までり、ちをす。しりつた持持  
二るずを生活つて し卒し気、しをす。した業たま勘か伝  
自日勇 いま。ず違しえ六でで自いい、ら年  
信間気今りをくくす。るをををす。る

え題す。では、よと合つと口なの！しめマロ四われき雇少くまわばソは  
いもてが。三き、二う思し一あ三い！れれドたい字！三回つんに休してしニせり！一三ほ  
でつであ算つるまつにいよつり学うマてん島。とをマつととしもみは、たつてまラつつく  
すときつ数目よだ目歌まう目ま期工字きアでり書字目べばゆなやす二。目おしん目あが  
するたやはうあはうしをはすに夫をまゆドもくくがはるくうわほかじぼはたぶはり二  
てよ時理じにや、こた聞、。がも書しうべ、む時と口よはしとうしゅく、。し、ま学  
きうに科ゆなどなど。い音んしいたをンタこ間て！うニまびかかうはなのみの運す期  
なにもでぎりびわをあて樂ばまで。しチブとはもマにじしでごつとでわがなんれ動  
四なあ、よたがとがん、でりしれほてヤレがいに字なゆたニにたびきどんん会  
年りきむういでびんなとす。たたんか、一ツでつがでりう。じ遊でがなびばでしです  
生たらず中できでは風て。しに口でトきし手すまとそゆびすいでをりおゆす。  
にいめかのすなすりにも四 ゆも、口のまよで。しひしうにただきわがまりどう  
近ですしこ。い。ま歌す年 う、マ！キせう、ぼたがたと行かんなざんしをぼ  
づすにいと のぼすえご生 す紙字マ！んけ口く三らびくらがばたをがく  
き。考問で でく。るいの ことは三 るに字ボでん！は